

## 小海高等学校生活指導係発行

### 校舎の内壁の汚れについて

我が小海高校校舎は、生徒諸君による熱心な清掃と、ごみを平気で教室や廊下にポイ捨てするようなマナーの悪い生徒がほとんどいないので、常に美しく保たれております。これは、私たち教職員にとって、<sup>まこと</sup>真に喜ばしいことですし、清潔な環境で学ぶことは非常に重要なことです。

つまり、フィジカル（肉体的、健康衛生面）な点でも、メンタル（精神的）な点でも有益なことです。また、来校の皆様にも高い評価を受けている所であり、たいへん有難い事です。

ところが、最近指摘を受けて気付いたのですが、校舎の内壁（かべ）の下の<sup>ないへき</sup>方の汚れが目立ってきました。この汚れは明らかに壁を<sup>うわ</sup>上履きで蹴ったりして生じた跡で、中には靴底の模様が、はっきりしたものもありますが、<sup>みにく</sup> <sup>こんせき</sup>たいがい黒い直線や曲線の醜い痕跡となっており、気をつけて見ると沢山付いていることが分かります。

昨年度中に、校舎内外の整備、保全を担当している学校職員の先生が、心をこめて、塗料を塗ってくださり、2、3年生の生徒諸君はその仕事ぶりを見たことがあると思います。

むやみやたらに壁を蹴ったりして、落としにくい跡を付けるような心無い、乱暴な行為は絶対にしないようにお願いします。



### またまた女子生徒の胸元

以前、女子生徒の胸元について注意したことがありましたが、これまた最近、第二ボタンを留めず、ワイシャツの襟を鳥の羽のごとく広げて着ている様子が見受けられます。

暑くなってきた為でもありかもしれませんが、これでは<sup>しつ</sup>確りした制服の着こなしとは言えませんし、制服のコンセプト（考え方）からも大きく外れて<sup>はず</sup>しまいます。身だしなみを整え、心構えも整えましょう。

